

## 4. 情報発信の取組について

---

- 防災・減災対策を進めていくに当たっては、防災意識の向上など、国民の理解や共感を得ていくことが不可欠。
- 本プロジェクトでは、Twitterを活用し、プロジェクトを貫くスローガン「いのちとくらしをまもる防災減災」をハッシュタグ（#）化した情報発信、TEC-FORCE（テックフォース）の認知度向上、SNSを活用した防災情報発信の強化、ウェブマガジンでの特集、現場での情報発信などに取り組んできた。
- プロジェクトの内容をわかりやすく伝えるパンフレットなど、あらゆる手段を活用し、国民一人一人への浸透・定着を図りつつ、地域の防災力を高めるための国民運動を展開していく。

## Twitterによる情報発信

### 【国民に対して防災減災の取組をわかりやすく伝える】

国土交通省 @MLIT\_JAPAN · 1月21日  
【いのちとくらしをまもる防災減災】  
本日（1月21日）、赤羽国土交通大臣より、「総力戦で挑む防災・減災プロジェクト」の立ち上げを発表しました。  
近年、顕発化・激甚化する自然災害に対して、国土交通省の総力を挙げて、抜本的かつ総合的な防災・減災対策をまとめます。



【大臣プロジェクトの発表：動画（3.9万回再生）】

### 【地域での防災意識の醸成をはかる】

国土交通省 武蔵河川事務所 @mit\_takeo · 2月3日  
令和2年2月1日に#佐賀市総合防災訓練の体験型訓練のひとつとして#マイ・タイムラインづくりを#佐賀市立立身館 中学部2年生と住民のあわせて84名で開催しました。2つの教室で2チーム編成で支援しました。早めの避難が大事だと思った等の意見がありました。#いのちとくらしをまもる防災減災



【中学生や住民によるマイ・タイムライン作成の推進】

国土交通省 @MLIT\_JAPAN · 2月3日  
【いのちとくらしをまもる防災減災】  
#政策ブリッジ（情報通信技術×土砂災害対策 技術）を開催します！  
今回、情報通信技術を活用した土砂災害対策技術に興味をもつ学生を対象として、#政策ブリッジ（政策立案・実行過程における連携）を、若手職員をご紹介します。  
mit.go.jp/mizukokudo/sab...

【若手職員による情報通信技術・土砂災害対策技術の紹介】

国土交通省 @MLIT\_JAPAN · 2月26日  
【いのちとくらしをまもる防災減災】  
平成30年7月豪雨において、大規模な浸水被害が発生した高梁川や小田川など、全国に設置した#簡易型河川カメラ画像のウェブサイトでの提供を開始しました。  
#河川の状況をリアルタイムで伝え、#避難に活用いただくため。  
詳細こちら！  
mit.go.jp/report/press/m...

【簡易型河川カメラ映像のWebでの提供開始】

国土交通省 日光砂防事務所 @ktr\_nikkosabo · 3月9日  
安良沢小学校で2月14日、日光小学校で2月20日に砂防教室を開催し「自分の命は自分で守る」をテーマに学びました。土石流の恐ろしさ、砂防堤の役割、自宅からのルートを学び工事現場で重機の試乗体験等を行いました。（協力：機部建設(株)、(株)辰屋組）#いのちとくらしをまもる防災減災

【民間事業者と連携した小学生向け砂防教室の開催】

国土交通省 四国地方整備局 @mit\_shikoku · 2月5日  
四国でも大水害を想定する必要があります。昨日、香川県内のマスコミの皆様と水害に関し、地域に潜む危険性、洪水時の危険性の高まり、ハード対策の効果・限界について意見交換しました。#いのちとくらしをまもる防災減災に報道機関とも連携して取り組みます

【地元メディアとの連携体制の構築】

## TEC-FORCE(テックフォース)の認知度向上

【PR動画の制作】 YouTubeで公開



TEC-FORCEの支援内容を特に支援対象となる自治体向けにわかりやすく紹介。

【各種雑誌に掲載】



(Jレスキュー5月号) (ドローン.biz2月号)  
「Jレスキュー」や「ドローン.biz」等の各種雑誌において、TEC-FORCEの活動を詳しく紹介。

## SNSを活用した防災情報発信の強化

【気象庁緊急会見の YouTube生中継】



住民に対し、リアルタイムで注意喚起 (3/25～)

【TikTokとの連携による 防災知識の普及啓発】



中高生に人気の動画アプリ。防災知識をわかりやすく学べる。特集ページとしてバナーで表示。

【小学生向け防災教育動画 YouTube】



氾濫が起こりそうなときに、川の特性をとらえたうえで、避難行動につなげることをねらった動画

## 国土交通省ウェブマガジン(Grasp)での特集

国土交通省ウェブマガジン (Grasp) での特集

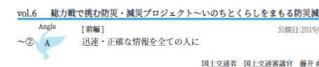
・各テーマを統括する技監、各国土交通審議官から、各テーマにおける課題を解説し、自らの考えや問題意識を紹介する特集記事を掲載。



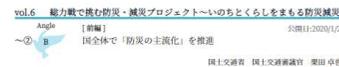
【垣根を超えた協力で防災・減災】



【治水対策とまちづくりの更なる連携へ】



【必要な情報をすべての交通利用者に】



【国全体での「防災の主流化」の推進】



## 現場での情報発信

第1回本部会議での議論を踏まえ、本省担当部局から、各地方整備局等に対し、工事看板にスローガンを記載し、現場での活用を呼びかけ。



【北陸地方整備局松本砂防事務所】



【北陸地方整備局千曲川河川事務所】